



関沢小だより



校長 藤谷 健二

【 人との出会いやつながりを大事に 】

教育実習生からお礼の手紙が学校に届きました。9年前に関沢小学校を卒業した学生です。「関沢小の先生方が子供達のために元気よく楽しそうに働く姿を見て、この方々のような大人になりたいと思い小学校の教員になることを志しました。充実した教育実習を胸に試験勉強に励みます。」と綴られていました。私はその当時、理科を教えていましたが、9年の歳月を経て大学生となり先生を目指している姿を見て、大変嬉しく、頼もしく思うとともに不思議な縁を感じていました。

また、先日、ある1年生のお父さんから「自分も関沢小学校の卒業生で、実は子供の時に今いらっしゃるあの先生に担任してもらったことがあるんです。」と時が過ぎ、お子さんがまた関沢小学校に入学するという事で当時のことを振り返って話してくださいました。

運動会の感想の中には「子供たちも限られた練習時間の中、精一杯がんばったのでしょう。同じチームの仲間を応援する姿に私達、親側も温かな気持ちになりました。コロナで自由は奪われても人と人とのつながりは失わない、そんな学校であってほしいと思います。」と意見を綴ってくださった方がいらっしゃいました。

人と人が何かの縁でつながって私達は今を生きています。関沢小学校の子供達、教職員、保護者の方や地域の皆様、そして家族の皆さん。人は一人では生きていくことはできません。小さい頃は誰もが親や地域の大人に支えられてきました。学校では、学びを共にするクラスの友達やお兄さん、お姉さん、先生達、他にもたくさんの人々とつながり、その時々で助け合い支え合って生活しています。いくつかの出会いやつながりを通して、いろいろなことを学んでいきます。そして、多様な考えを知り、お互いを認め合うことで成長していきます。そして、社会での様々な出会いやつながりを経て人生を歩んでいきます。

このような状況だからこそ、人との出会いやつながりを大事にできる関沢小の子供達であってほしいと願っています。そのために日々の学習や生活を充実させ、みんなが楽しく安心して学校に通えるようにしていきたいと思っています。

小中一貫教育 先輩達の姿を見て

西中学校が大規模改造工事のため、部活動の一部で、関沢小学校の施設を貸し出しています。陸上部は、運動場。吹奏楽部は、音楽室、家庭科室等（終了後は消毒しています。）です。先輩達がトラックを走っている姿を放課後に遊んでいる小学生が羨望のまなざしで見えています。また、音楽室からは吹奏楽部の心地よい音色が聞こえてきます。始まりと終わりの挨拶もとてもしっかりできていて感心しています。